

南畑地区公民館運営審議会会議録

所管課 南畑公民館

会議名	平成28年度 第3回南畑地区公民館運営審議会
開催日時	平成29年3月16日(木) 午後7時30分から 午後8時45分まで
開催場所	南畑公民館 会議室
出席者	審議会委員：中正美氏、横谷希己江氏 事務局：山岸館長
傍聴者	0人
会議次第	議題 (1) 平成28年度南畑公民館事業報告兼事業評価について (2) 平成29年度南畑公民館事業計画について その他
会議資料	・平成28年度南畑公民館年間事業報告 ・平成28年度南畑公民館事業報告兼事業評価シート ・平成29年度公民館事業計画

開 会

- 1 あいさつ
中委員
山岸館長

2 議 題

(1) 平成28年度南畑公民館事業報告兼事業評価について

- ・館長より資料に基づき説明。

[質疑・意見等]

委員：学校の現場で問題になっているのは、「貧困」である。親の教育力が低下し、衣食住がダメという状況がある。そういう情報はるか。

館長：具体的にはないが、市では貧困対策の会議も行っている。また、学力の低下対策としての補習もしている。ほかにも水谷公民館を会場として「子ども食堂」の取組みも始まっている。

委員：この地域だけでも救えることはやっていってほしい。そういう居場所があるだけで安心。私のいた中学校では、生徒に自分で作れるレシピを渡したこともあった。何ができるかを地域で考えることが必要。

委員：デコ寿司づくりでは、参加者がこれをやって子育ての足しになるのかという顧客満足度（ねらい）がどうなのか。昨年度は、子どものしつけを学ぶことが自分の悩みとマッチングしているとの意図で行ったが、今回の料理づくりはどうだったのか。参加者が少ない。

館長：講師からはこうした機会ができてよかったとの声をいただいたが、さらに参加者から子育ての課題を聞くなど、検討すべき。

委員：なにが求められているのかをいろいろ分析してほしい。

委員：もちつき交流会は今後ともやっていくのか。

館長：主体はまちづくり協議会で計画しているので、公民館は支援している。

委員：企画運営委員会は南畑地域の活性化をめざして協議してきた。

館長：本来の企画運営委員会は、企画して運営していくところ。まち協がその担い手になっている。

委員：単発でなく3年から5年先を見通して将来の南畑を考えての事業化につなげてほしい。

館長：南畑には、農産物やレストランなどの社会資源があり、それを生かした事業を進めること、さらに今後の青年の家跡地利用などの検討材料もある。まち協の取組みをさらに広げていきたい。

委員：もちつきだけにとどまらず、今後につなげる取り組みにしてほしい。南畑地域の力は大きい。

館長：交流的な要素がもっとあってもいいと感じた。

委員：委員の評価としては、前年度と比較をして、①これでいい（継続）か、②見直しか、③廃止かということを見てほしい。そのためには目標が明確でないといけ

ない。今日の会議をふまえて評価シートの意見欄をご検討いただきたい。

館長：事業が継続されているとそういった点がぼやけている。反省点である。そうした点から、子育て支援とまちづくり支援を重点化して、今年度はやってきたところである。

(2) 平成29年度南畑公民館事業計画について

- ・館長より資料に基づき説明。

[質疑・意見等]

委員：予算と決算はいかがか。

館長：一部、講師依頼が当初計画とは変更になり、残額が出ている。

委員：残額は次年度に影響するのか。

館長：予算額は今年度と同様に確保している。

館長：教育委員会では、来年度までが教育振興基本計画の最終年度なので、見直しを図る年になる。そこで計画の枠組みを見直しすることもある。

委員：初心を忘れずに何のために事業をするのかを絶えず、考えていってほしい。

委員：南畑の公運審は大変だが、事業にも取り組んでいる。

3 その他

(1) 公共施設予約システムについて

(2) 南畑ふるさとまつり反省会のお知らせ

(3) 菜の花フェスタのお知らせ

(4) 今後の会議日程について

- ・次回地区会議は6月中に開催する。日程は後日調整の上、決めることとする。
- ・全体会議は、5月に鶴瀬公民館で開催予定。日程は調整中。

閉 会

